

令和7年度事業報告

秋田県における令和6年度の延べ宿泊者数は前年並みで推移し、うち外国人宿泊者数については2割増となったものの東北全体では最下位にとどまっており、さらなる観光需要の喚起が課題となっている。

こうした中で、県が実施した冬季大型観光アフターキャンペーンや令和8年10月まで運航延長が決まった台湾チャーター便、クルーズ船の寄港などの機会を活かしながら、観光消費額の更なる向上に向けて、観光の魅力づくりやPR活動等を強化した。

観光地の魅力向上と情報発信を目的とした「観光地魅力アップ支援事業」では、漁業体験、発酵文化体験やメタバース活用など、地域の特性を活かした7件の事業を採択し、メンタリング等の伴走支援を行った。

また、DMP（観光データプラットフォーム）を活用したマーケティングを強化し、客層の分析に基づく「重点ジャンル」の特定や、会員への月次レポート提供によるデータ駆動型の観光地域づくりを推進した。

人材育成と受入態勢の整備では、深刻な人材不足に対応するため、高校や専門学校での出前授業を通じて観光産業の魅力を伝え、若年層の関心を喚起したほか、スポットワークサービスの活用支援や外国人材受入サポートセンターとの連携により、即戦力の確保にも取り組んだ。

バリアフリー観光においては、コンシェルジュの配置やモニターツアーの実施により、誰もが安心して楽しめる体制を強化したほか、首都圏、隣県での商談会・PRイベントや、教育旅行の誘致を積極的に展開した。

インバウンド対策としては、重点市場である台湾、香港でのセールス活動や、多言語翻訳支援、クルーズ船受入対応を通じて、外国人観光客の満足度向上と消費拡大を図った。

観光連盟の自主事業

重点目標

- ・観光産業の高付加価値化に向けた魅力づくりと情報発信の強化
- ・地域や観光事業者等との協働によるみんなにやさしい観光地づくり
- ・人材確保に向けた取組の推進

1 魅力ある観光地づくりの推進

(1) 観光地魅力アップ支援事業

新たな観光地の魅力向上や情報発信等による観光客の誘致を目的に、高付加価値な観光コンテンツの造成を行うため、観光振興に意欲のある者からの提案を募集し、その取組を補助したほか、メンタリング等を実施した。

観光人材発掘・育成タイプ 補助率3/4（上限100万円）

会員連携タイプ 補助率3/4（上限50万円）

<スケジュール>

9月 4日 キックオフ MTG

（参加者：52名）

10月 3日	レベルアップワークショップ	(参加者：22名)
10月 3日～27日	書類募集期間	(応募者：13名)
10月31日	プレゼン審査 補助金交付者決定	(応募者：12名)
		(採択者：8名)

<採択者一覧> 実績：7件 1,786千円

・漁業体験で地産地消	花花カンパニー(株)
・タクシー運転手ならではのお勧めスポットをガイド	国際タクシー(株)
・由利高原線でめぐる発酵文化体験旅	UGO HUB
・にかほつとをフォートナイト上でメタバース化	UEK STROE
・ルックバックの舞台上でルックバックを見る	超にかほ作戦遂行協議会
・にかほ市象潟に宿泊施設「波音」を開業	橋本 翼
・きりたんぼなどの郷土料理の手作り体験	鮎乃家

<支援内容>

補助金交付者：補助金を交付するとともに、販路支援やメンタリングによる事業のブラッシュアップを実施。

事業参加者：オンラインセミナー等を実施。

(補助金交付者のみならず、事業参加者とのつながりを形成した。)

(2) DMO推進事業

DMOの推進に関する情報収集や情報交換を行うとともに、DMPのデータを活用し、地域や会員ニーズにあった分析・取りまとめ手法の確立や効果的なマーケティングを行うため、人材を採用して業務を拡大した。

○DMO関係会議に出席し、DMOの推進に関する情報収集や情報交換を実施。

DMO全国会議 (東京都)	6月 3日
東北域内DMO会議 (宮城県)	6月27日
東北域内DMO会議 (宮城県)	11月28日
東北観光DMP担当者会議 (オンライン)	7月 4日
〃	10月 8日
〃	1月23日
〃	3月24日

○DMPを活用した分析レポートを月に1回、会員用HPにおいて提供。

○市町村等から依頼のあった観光データ (インバウンド入込客数や客室稼働数等) を提供 5件

○県が実施した「秋田県観光DMPを活用した観光地域づくりレベルアップ事業」に参加し、DMPを活用した分析手法のレベルアップを図ったほか、3月17日に開催された「成果報告会」では、DMPの分析による「重点ジャンル」や「売り込むべき観光資源」等を発表した。

(3) 花まるっモニターツアー推進事業

地域固有の自然や文化、食体験等の隠れた観光コンテンツを活用したモニターツアーを実施した。

① 2月10日 (日帰り) 上桧木内の紙風船上げと真っ赤に実ったいちご狩り食べ放題 44名参加

- ② 2月14日（日帰り）2つの冬まつり「なまはげ柴灯まつり」と「犬っこまつり」 38名参加

（4）テーマ性のある観光資料等発行事業

会員施設や地域の魅力等を発信するため、イベントカレンダーを発行した。

○イベントカレンダー作成（4,000部） 3月下旬発行

2 受入態勢の向上・人材育成

（1）受入態勢向上促進事業

会員巡回調査では、会員施設が抱える課題等の実態把握や県の支援制度等の情報提供を行った。

また、会員のニーズに応じた研修会等の情報を提供するとともに、おもてなし力の向上等につなげるため、会員等の推薦に基づいた表彰を行った。

○巡回調査

6月下旬から9月末にかけて、職員10名で分担して会員施設を巡回し、実態把握や情報提供等を実施。計85軒（71施設）

昨年度から引き続き、人材不足・物価高騰・施設の老朽化が課題。

○連盟表彰

定時総会で表彰 優良従事者表彰 4名（5月29日）

（2）宿泊・観光施設人材不足対策事業

① 観光産業を就職先の一つとして捉えてもらうため、商業科を有する高等学校の授業の一環として、観光に関する講演やワークショップを実施した。

○観光ビジネス科目を履修する高校商業科への出前授業

大館国際情報学院高校 3年生 28名（6月9日）※ ワークショップあり

能代松陽高校 3年生 18名（6月13日、7月7日）

1年生 30名（8月26日）

秋田商業高校 1年生 209名（8月28日）

平成高校 3年生 24名（5月8日、6月13日）



（出前授業の様子）

○出前授業及びワークショップ

県高校商業科「リーダーズキャンプ」 4校19名（8月19日）

東北大学講義「ツーリズムとインバウンドの経営学」120名（10月30日）

② 商業科のない学校においても、各校の希望に応じた出前授業等を実施した。

秋田コアビジネスカレッジ 2年生10名（8月28日）

将軍野中学校 3年生 4名（7月17日）

能代の中高生による全国の中高生のための新たな能代観光プランづくり
能代市内中学校・高校 19名（5月24日）

- ③ インターンシップの受入を希望する会員施設等の情報を県内外の高等学校、専門学校、大学に提供した。（公立高校45校、大学・専修学校・通信制高校等10校へ情報提供）
会員施設からのインターンシップ受入申込 8件
学生からのインターン申込 1件
- ④ スポットワークサービスの活用を導入した事業者への支援を行った。
実績：2施設が活用（30,000円補助）
- ⑤ 外国人材受入サポートセンターと連携体制を構築し、会員に対してセミナー等の情報を提供した。
外国人受入サポートセンター主催のセミナー（対面、オンライン）を会員施設へ案内 申込3件

（3）「秋田カンバン娘」事業

観光の最前線でがんばる女性を「秋田カンバン娘」として登録し、PR活動等に協力してもらったほか、秋田ふるさと検定を活用した「おもてなし力」の向上を図った。

- ① 「秋田カンバン娘」による観光PR（出前PR等）、会員施設情報発信SNSを活用した会員情報発信強化事業と事業統合してPRを実施。
- ② 秋田ふるさと検定受検支援事業
実績：2名申込 ※検定料等1/2補助

（4）観光秋田未来塾開催事業

国内外で活躍する講師を招き、最新の知識・動向に関する観光講座を開催した。東京ヤクルトスワローズ元監督の真中満氏、元秋田高校野球部監督の小野巧氏、小国観光連盟常務の3者で野球を通じたスポーツツーリズムを議題として開催。（1月16日 キャッスルホテル 参加者：56名）



（講座の様子）

（5）デジタルプロモーション活用支援事業

会員が実施するデジタルプロモーションに要する経費を助成した。

- ・補助率2/3（上限20万円）
- ・助成実績：4件 593,000円
- 事業例

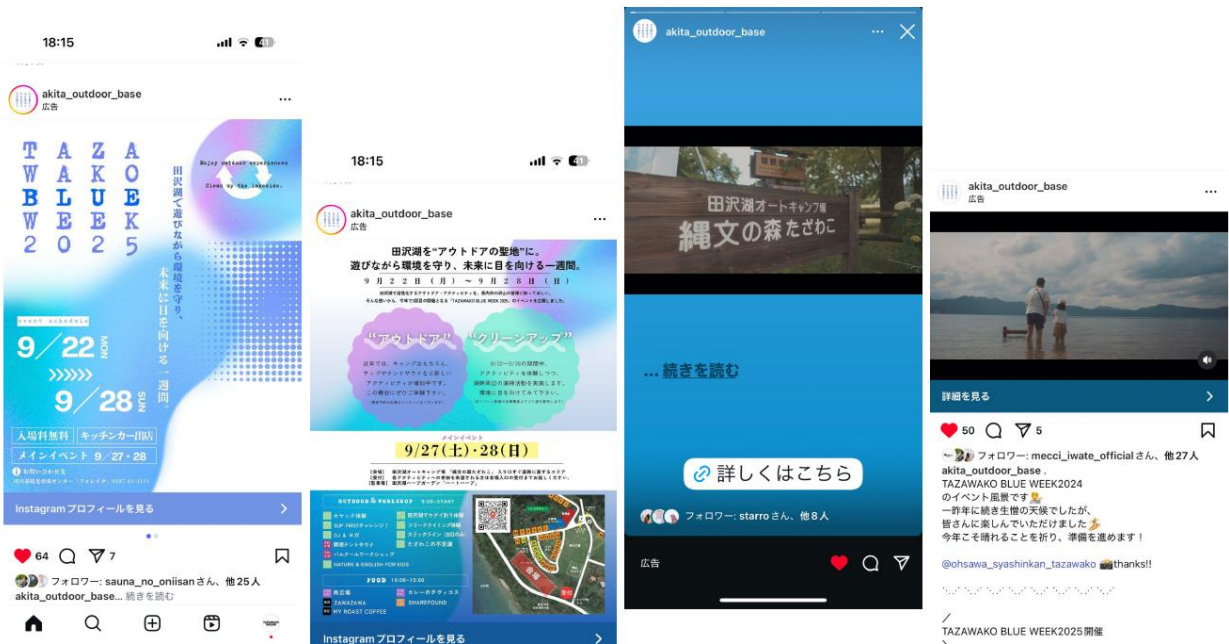
WEB制作やSNS広告を運用した結果、SNSのフォロワーや来場者の増加につな

がり、田沢湖のアウトドアアクティビティの認知度が向上した。

イベント名：TAZAWAKO BLUE WEEK2025

Instagram フォロワー数 743人 → 958人

来場者数 286人 → 577人（前年度比較）



(広告画面)

3 バリアフリー観光の推進

(1) バリアフリー観光推進事業

- ① 会員施設のバリアフリー調査及びウェブサイトにて情報発信を実施した。
 - ・バリアフリー状況調査 5件
- ② 観光コンシェルジュ（バリアフリー担当）を連盟内に継続配置
 - ・1名配置
- ③ 介助サービス事業者と観光施設が連携し、モニターツアーを実施した。
 - ・能代・潟上方面のバリアフリー対応施設を中心としたツアー 3名（3月2日）
- ④ 観光庁が所管する「心のバリアフリー」の認定施設拡大に向けて、制度紹介や会員への働きかけを行った。
 - ・7年度問合せ実績なし（県内認定事業者 宿泊11施設、案内所1ヶ所）

(2) 「あきた旅のサポートセンター」・「秋田バリアフリーツアーセンター」運営事業

「みんなにやさしい観光地づくり」の推進拠点として「あきた旅のサポートセンター（秋田バリアフリーツアーセンターを含む。）」を運営し、外国人や高齢者等を対象に、観光地や宿泊施設等に係る情報発信、電話相談を行った。

<問い合わせ件数>

受付	TEL	来所	FAX	メール	合計	前年数
観光連盟	311	14	28	98	451	635
バリアフリーツアーセンター	32	1	0	5	38	35
サポートセンター（日）	143	5	1	6	155	21
サポートセンター（英）	7	4	0	53	64	84
合計	493	24	29	162	708	775

※全体の問合せ件数は令和8年3月末 708件、同期比91%

4 国内誘客・消費拡大の推進

(1) 県内周遊促進出前PR等事業

県内周遊や県外からの誘客を促進するため、広域的な集客が期待できる大規模イベントや首都圏の駅等において、県やJR東日本等との連携による観光PRを行った。

【実施状況】

- 5月24日～25日 これが秋田だ！食と芸能大祭典
- 8月 5日～ 6日 竿燈まつり
- 9月13日～14日 北千住駅観光キャラバン
- 10月 4日～ 5日 全国まるごとうどんエキスポ
- 10月11日～12日 本場大館きりたんぼまつり
- 12月 5日～ 6日 鎌倉駅観光キャラバン
- 12月12日～13日 大宮駅での秋田産直市
- 1月17日～18日 大阪国際空港雪まつり
- 2月21日～22日 札幌丘珠空港PRイベント
- 3月21日～22日 てつまちフェス@大宮



(北千住駅観光キャラバンの様子)

(2) 会員との連携による観光客受入体制強化事業

① 隣県等からの誘客や観光客の利便性向上を図るため、NEXCO東日本やヤマト運輸等会員企業と連携し、キャンペーンへの参加や新たな形態のサービス提供などを行った。

○ハイウェイフェスタとうほく（9月20日～21日、宮城県仙台市 勾当台公園）において、観光PR及び連盟SNSフォロワーの獲得を図った。

○あきた手ぶら便の利用実績

191件（秋田駅、角館駅、田沢湖駅の各観光案内所）

○ホテル東横イン 客室専用紙「たのやく」（発行部数94,000部）に観光情報を掲載。（6月～）

掲載例）男鹿市・雲昌寺のあじさい（表紙も掲載）、秋田市・千秋公園蓮まつり、にかほ市・元滝伏流水、奈曽の白滝、きりたんぼ鍋&だまこ鍋、秋田のお土産 等

○オートバックスセブンが主催する「日本全国ドライブキャンペーン夏企画（7月19日～9月30日）」へ県内の観光スポットに関する情報を掲載。

期間中の観光スポットへの総訪問者数は919名

掲載例）秋田犬の里、たざわ湖スキー場、はなび・アム等

- ② 秋田犬がデザインされた秋田版図柄入りナンバープレートを通じて県内外でPRを図るため、リムジンバスや貸切バス等への導入に要する費用を助成した。
○実績 3,000円×6台

(3) 誘客促進セールス事業

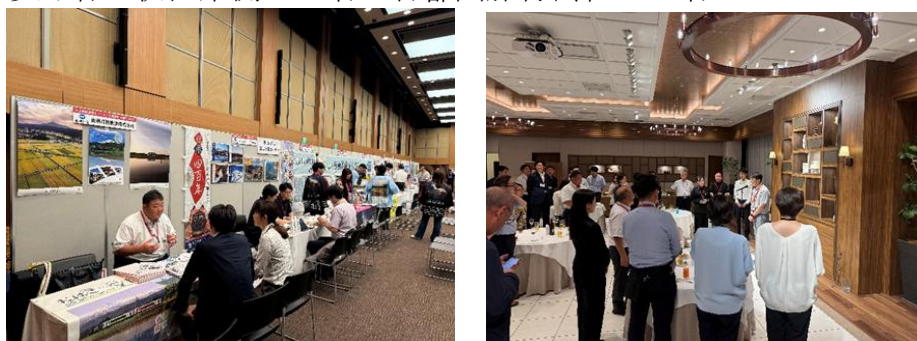
大都市圏、隣県等からの誘客を促進するため、旅行会社やバス会社等への商品造成セールスを中心に、団体旅行のプロモートを行った。

- 首都圏旅行会社FAMツアー及び商談会 6月25日～27日
※旅行会社6社参加 (JTBガイアレック、JTBエスコート事業部、阪急交通社、読売旅行、東日本びゅうツーリズム&セールス、三越伊勢丹ニッコウトラベル)
※県内事業社25社が商談会参加
- | | |
|--------------------------|------------|
| ○隣県(仙台・教育)セールス2社&読売旅行商談会 | 5月16日 |
| ○首都圏誘客セールス(造成) 6社 | 7月29日～31日 |
| ○北海道誘客セールス(教育・造成) 6社 | 8月25日～27日 |
| ○隣県(盛岡・教育)セールス2社&読売旅行商談会 | 9月17日 |
| ○中部地区誘客セールス(造成) 7社 | 10月22日～24日 |
| ○九州地区誘客セールス(造成) 7社 | 11月26日～28日 |

(4) 首都圏商談会開催事業

国内最大市場である首都圏からの誘客を図るため、秋田の観光創生推進会議等と連携し、首都圏の主要旅行会社の商品造成や主力営業店の担当者を集めた「BtoB」商談会を開催した。

- ALL秋田旅行エージェント商談会 in 東京(首都圏商談会)の開催
7月30日 JPタワーホール&カンファレンス(東京都)
参加者 秋田県側: 42団体66名
首都圏旅行会社・旅行メディア: 26社56名
終了後、ラグナヴェール東京にて懇親会を開催
参加者 秋田県側23名 首都圏旅行会社34名



(商談会の様子)

(5) 県外誘客モニターツアー推進事業

県外からの誘客促進を図るため、本県の有する観光資源を生かしながら、首都圏の旅行会社と共同したモニターツアーを実施した。

- 冬季の県外からの誘客を図るため、小正月行事を中心としたモニターツアーを実施した。
- ・男鹿のなまはげ柴灯まつりと横手のかまくら3日間 阪急交通社 22名
 - ・なまはげ柴灯まつりと角館の火振りかまくら 森吉山樹氷
JTBガイアレック 7名

(6) 教育旅行誘致事業

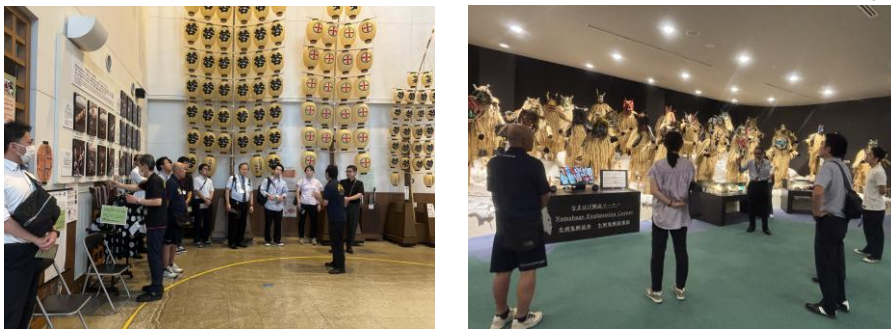
- ① 本県における教育旅行の主要マーケットである北海道において、誘致説明会を開催したほか、札幌市や小樽市等の中学校や旅行会社等を対象に、キャラバン活動を行うなど、誘客を推進した。
 - 8月26日、札幌市(ホテルライフオート札幌)において、本県から行政や観光施設等7地域39名が参加し、道内中学校教員16校31名、旅行会社等10社37名に対し、プレゼンテーション・商談を実施した。



(誘致説明会の様子)

- 7月9日から11日までの3日間、札幌市や小樽市の中学校99校のほか、札幌市教育委員会や旅行会社9社を訪問し、秋田県への教育旅行誘致のためのキャラバン活動を実施した。
 - 7月1日に札幌市(ホテルモントレエーデルホフ札幌)、7月24日に東京都(品川プリンスホテル)で行われた東北観光推進機構主催の東北教育旅行セミナーに参加した。
- ② 北海道の教員を対象に、秋田の教育旅行関係コンテンツを視察するファミツアーを実施した。

9月13日から15日まで、北海道の教員12名を対象にファミツアーを実施し、県内の教育旅行体験コンテンツや受入れ施設等を視察した。



(ファミツアーの様子)

- 3 教育旅行誘致活動に協力いただいている北海道の教員を「教育旅行誘致アドバイザー」に選定し、新たな学校の掘り起こしや本県の教育旅行コンテンツの更なる発掘・磨き上げを行った。

教員対象の県内ファミツアーに同行し、各視察先において「教育旅行を迎える側」としての体制等改善策を提示した。
- ④ 北海道に次ぐマーケットである宮城県仙台市等で、旅行会社等を対象に誘客セールスを実施した。

5月16日、仙台市のJTB、近畿日本ツーリストの2社を訪問し、本県の最新の教育旅行コンテンツについてのセールスを実施した。

- ⑤ 「教育旅行誘致バス助成金交付要綱」を見直し、会員施設への宿泊や県内2か所以上での体験学習等を伴う教育旅行を催行する学校を対象に、教育旅行に要する経費の一部を助成した。
誘致助成金 実績：23件 3,900,000円
- ⑥ 会員施設への宿泊や県内2か所以上での体験学習を伴う教育旅行を行う学校を対象に、体験学習に要する経費の一部を助成した。
体験助成金 実績：1件 96,000円
- ⑦ 3月5日、埼玉県中学校長会修学旅行対策部第3回研究協議会に出席し、本県の教育旅行コンテンツや助成金等を紹介をした。

(7) SNS等を活用した秋田の魅力発信強化事業

- ① 会員情報を効果的に発信するため、フェイスブックやX（旧：ツイッター）、インスタグラムを活用し、リアルタイムに情報を発信した。
随時、県内の観光情報等を中心にSNSによるプロモーションを実施した。
- ② 会員情報の拡散と県内誘客の促進を図るため、フォロワー数の多いインフルエンサーを活用した情報発信を行った。
○こちゃもちゃさんによる横手市、湯沢市の動画制作（約7万回視聴）
○塩地美澄さん、浅野克紀さんによる由利本荘市、にかほ市の動画制作（約1万回視聴）



(取材撮影の様子)

- ③ 国民的人気アニメ「サザエさん」のオープニングを活用し、秋田県内の観光コンテンツを紹介した。
(オープニングで露出した主な観光コンテンツ)
○春編（4月～6月）駒ヶ岳、乳頭温泉郷、菜の花ロード、願人踊り等
○夏編（7月～9月）横手城、※サンドクラフト、入道崎、大曲の花火等
※三種町と連携のうえ、オープニングの映像と同様の砂像を制作した。



(砂像制作の様子)

(8) 市町村協働推進事業

地域と一体となった活動を展開するため、市町村職員の通年研修を受け入れ、市町村と連携した情報発信、観光地づくりの支援について、学びながら実践した。

○県内市町村研修受入事業 3人(秋田市、由利本荘市、湯沢市)

○研修生においては国内外への各種出張、ファムツアー対応、イベント等を実施した。

5 外国人観光客の誘致促進

(1) 訪日観光客誘客促進事業

県が重点市場としている台湾等の東アジアを中心に、外国人観光客の誘致を図るため、県等が主催する誘客プロモーションへの協力や会員の商談会への参加促進、県内大学等と連携したロコミ情報の発信等に取り組んだ。

① 東・東南アジア誘客促進事業

○ 5月18日～21日 県と連携し、香港旅行会社等へ訪問セールスを実施した。

○ 11月22日～23日 台北で開催される『秋田県食と観光フェア』に県と共に出展した。

○ 12月 6日～ 7日 台北で開催される『日本 東北遊楽日2025』に県と共に出展した。

○ 1月29日～30日 県と連携し、香港旅行会社等へ訪問セールスを実施した。

○ 2月28日～3月2日 高雄、台北で開催される『ランタンフェスティバル』に県と共に出展した。

② 海外商談会等参加費助成事業

実績：10件(台湾5、香港1、タイ2、韓国1、豪州1)

③ 県内大学連携事業

国際教養大学等の留学生に、独自の目線で県内の観光地や観光コンテンツを実際に体験してもらい、改善点をレビューしてもらうことで、インバウンド誘客促進の足掛かりとした。

○2月5日から13日まで、JR東日本の寄附による県内周遊ツアーに、国際教養大学生8名とタイのカセサート大学の学生8名が参加し、インバウンド目線で秋田の観光の課題を検討してもらった。

(2) 訪日観光客受入体制整備支援事業

訪日観光客の誘致を促進するため、受入体制の整備を行った。

① 観光コンシェルジュ(インバウンド担当)配置事業

観光コンシェルジュ(インバウンド担当)を配置し、外国人からの照会・回答、会員からの翻訳依頼、招請事業のアテンド、地域イベントにおける通訳など、英語による対応、英語版SNSによる情報発信等を行った。

○1名配置

○「あきた旅のサポートセンター」外国人観光案内所カテゴリ2 更新・認定(2025年10月～2028年9月)

② 多言語翻訳支援事業

館内案内、メニュー表、POPなど、多言語(英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語、タイ語)に翻訳するサービスを提供した。

実績：61件(英：30件、簡：7件、繁：18件、韓：5件、タイ：1件)

③ 館内案内表示多言語化等支援事業

宿泊施設等の多言語化を支援するため、簡易な案内表示板を作成し、会員施設に提供した。

ウェブサイトに掲載し、自由にダウンロードしてもらう形式で実施

(イメージ)



(3) クルーズ船受入支援事業

クルーズ船の寄港による経済波及効果を高めるとともに、県内特産品の認知度向上を図るため、クルーズターミナル内に連盟会員の販売スペースを確保したほか、出店者に対し旅費の一部を助成した。

また、乗船客約2,000名以上のクルーズ船の寄港時に、秋田キャッスルホテル内において、観光案内を行った。

○クルーズターミナル特産品物販販売 4月18日～11月14日

(寄港したクルーズ船)

- ・ノルウェージャン・スピリット
- ・ダイヤモンドプリンセス
- ・シルバー・ノバ
- ・MSCベリッシマ

上記クルーズ船 計12回寄港時 55事業者が物販に参加(延べ)

○外航船を中心とした、クルーズターミナルや秋田キャッスルホテル内での観光案内の実施 4月6日～11月14日

秋田キャッスルホテル観光案内 19回

※外航船の場合は、英語通訳を別途手配

※ほか、MSCベリッシマの船内で秋田県の観光PRを実施 2回

※ほか、会員と連携して観光コンテンツをトライアルとして提供(書道体験教室)

6 その他

(1) 広域観光推進事業

広域観光を推進するため、県内外における各種活動等に参画・支援した。

○後援・協賛

第97回全国花火競技大会、秋田おぼこ節全国大会、秋田竿燈まつり 等
後援21件、賞状交付5件、副賞交付7件、協賛2件

(2) 秋田の観光創生推進会議協賛事業

秋田の観光創生推進会議に参画し、全県が一体となった観光プロモーションを展開した。

ALL秋田旅行エージェント(首都圏商談会)の開催(再掲)

(3) 観光連盟機能強化事業

会員との情報共有を図り、一体的な活動を展開するため、観光協会会長等会議、地域別懇談会を開催したほか、各業界の有識者で構成する「観光秋田盛り上げ隊」において、新たな提案や課題への対応策を検討した。

○観光秋田盛り上げ隊会議

9月18日(1回目) 議題: 秋田未来塾のテーマ、観光DMPに関すること 等

11月6日(2回目) 議題: 今年度事業報告等

○観光協会会長等会議

2月17日

○地域別懇談会

11月4日県南地区、11月10日県北地区、11月13日県央地区

(4) 各種協議会等連携事業

スケール感のある取組や新たな切り口による活動を展開するため、地域連携や官民協働で観光振興を推進する県内外の協議会等に参画した。

- ・ 4/ 2 秋田県温泉協会通常総会(秋田市)
- ・ 4/10 JTB旅館ホテル連盟秋田支部通常総会(仙北市)
- ・ 4/14 第1回フェリー利用促進部会(秋田市)
- ・ 4/16 秋田市竿燈まつり実行委員会総会(秋田市)
- ・ 5/13 秋田空港利用促進協議会総会(秋田市)
- ・ 5/20 北秋田市観光物産協会解散総会及び一般社団法人北秋田まちづくり観光協会設立総会
- ・ 5/23 全国植樹祭総会(秋田市)
- ・ 5/26 男鹿市観光協会定時総会(男鹿市)
- ・ 5/27 秋田県環日本海交流推進協議会(秋田市)
- ・ 5/30 秋田県観光誘致協議会通常総会(秋田市)
- ・ 6/ 2 秋田日本海沿岸東北自動車道総会(秋田市)
- ・ 6/ 3 第1回全国DMO会議(東京都)
- ・ 6/ 5 東北観光推進機構通常総会(仙台市)
- ・ 6/ 6 県議会観光産業振興議員連盟総会(秋田市)
- ・ 6/10 森吉山スキー場管理運営協議会総会(北秋田市)
- ・ 6/10 日本観光振興協会通常総会(東京都)
- ・ 6/11 秋田経済研究所年次報告会(秋田市)
- ・ 6/19 あきた広域観光誘客推進協議会通常総会(仙北市)
- ・ 6/23 田沢湖・角館観光協会定時総会(仙北市)
- ・ 6/24 スポーツコミッション秋田理事会・通常総会(秋田市)
- ・ 6/26 秋田県地域公共交通活性化協議会(秋田市)
- ・ 6/26 男鹿の二次アクセス整備推進協議会総会(男鹿市)
- ・ 6/27 第1回東北域内DMO会議(仙台市)
- ・ 7/ 2 あきたクルーズ振興協議会第1回幹事会(秋田市)
- ・ 7/ 3 総合政策審議会第1回専門部会(秋田市)
- ・ 7/ 3 日本バリアフリー観光推進機構総会(神奈川県)
- ・ 7/ 8 会員の集い・東北ブロック広域観光振興事業推進協議会(仙台市)
- ・ 7/ 9 JR東日本地域ネットワーク秋田総会(秋田市)
- ・ 7/ 9 五城目町観光まちづくり計画検討会(五城目町)
- ・ 7/14 あきびネット総会(秋田市)
- ・ 7/18 秋田国際コンテナ港発展協議会総会講演会交流会(秋田市)
- ・ 8/ 4 田沢湖ラウンドテーブル(仙北市)
- ・ 8/ 7 横手市観光戦略構想会議(横手市)
- ・ 8/27 五城目町観光まちづくり勉強会(五城目町)

- ・ 8/28 観光振興ビジョン有識者会議（秋田市）
- ・ 8/29 新DMOガイドライン 東北域内意見交換会（仙台市）
- ・ 9/ 2 東北中央自動車道新庄・湯沢間建設促進フォーラム（湯沢市）
- ・ 9/ 7 五城目町観光まちづくり勉強会（五城目町）
- ・ 9/ 9 北都銀行とウエンディジャパンの協定調印式並びに意見交換会（秋田市）
- ・ 9/17 JTB旅館ホテル連盟秋田支部増売会議（秋田市）
- ・ 9/26 都道府県・政令指定都市観光協会会長会議（愛知県）
- ・ 10/ 2 県議会観光議連、観光協会長 意見交換会（秋田市）
- ・ 10/ 7 成瀬ダムビジョン策定委員会（東成瀬村）
- ・ 10/22 五城目町観光まちづくり計画検討協議会（五城目町）
- ・ 11/ 5 横手市観光戦略会議（横手市）
- ・ 11/ 7 秋田市ナイト検討委員会（秋田市）
- ・ 11/17 秋田港国際コンテナ航路開設30周年記念式典（秋田市）
- ・ 11/19 秋田の観光創生推進会議第1回運営幹事会（秋田市）
- ・ 11/25 第2回フェリー利用促進部会（秋田市）
- ・ 11/26 秋田県中小企業団体中央会70周年記念事業（秋田市）
- ・ 11/28 第2回東北域内DMO会議（仙台市）
- ・ 12/ 4 秋田の未来を創る協議会（秋田市）
- ・ 12/ 8 テロ対策推進・美の国あきたパートナーシップ総会（秋田市）
- ・ 12/12 都道府県DMO意見交換会（仙台市）
- ・ 12/14 成瀬ダム活ミーティング（東成瀬村）
- ・ 12/16 五城目町観光まちづくり計画検討協議会（五城目町）
- ・ 1/19 県議会観光議員連盟 県内視察（仙北市）
- ・ 2/ 6 「あきたクルーズ振興協議会」第2回幹事会（秋田市）
- ・ 2/ 9 JTB「日本の旬東北」キックオフMTG（仙台市）
- ・ 2/20 JNTO認定外国人案内所全国研修会（東京都）
- ・ 2/26 DMO更新登録に係る必須研修会（新潟県）
- ・ 3/10 観光創生推進会議運営幹事会（秋田市）
- ・ 3/11 クルーズ振興協議会総会（秋田市）
- ・ 3/13 秋田市ナイト観光検討委員会（秋田市）
- ・ 3/18 秋田空港利用促進協議会国際線部会（秋田市）
- ・ 3/24 観光創生推進会議総会（秋田市）
- ・ 3/27 成瀬ダムビジョン策定委員会（東成瀬村）

（5）会員倍増計画推進事業

観光関連事業者のみならず、本県の総力を結集した観光振興を進めるため、当連盟の会員拡大に取り組んだ。

○3月末現在の新規会員数31件

（内訳：正会員7件、賛助会員2件、個人会員22件）

秋田県からの受託事業

秋田県から事業を受託するに当たり、事業の企画立案段階から参画することで、オール秋田体制による漏れや重複のない効果的な事業推進に努めた。

(1) 北東北三県・北海道ソウル事務所設置運営事業

現地事務所の運営等

- ウェブサイトやSNSを活用した情報発信
- 9月9日、韓国ソウルで「北東北三県・北海道韓国観光商談会 2025」を開催した。



(商談会の様子)

- 1月9日から11日まで、韓国の旅行会社2社を招聘し、ファミツアーを実施した。

参加旅行会社（韓進観光、ハナツアー）

訪問先（鹿角市、北秋田市、仙北市）

(2) 北東北三県・北海道ソウル事務所物産共同事業

現地事務所を活用したバイヤー招聘等

- 3月1日から4日まで、韓国のバイヤー4社を招聘し、県内の事業者との商談及び現地視察を実施した。

訪問先（秋田市、にかほ市、大仙市）

(3) 「アキタファン」運用管理事業

県公式観光ホームページの維持管理等

「アキタファン」に関する問い合わせ対応や情報更新のほか、フェイスブックに週1回程度、観光情報を投稿した。

(4) 台湾・香港旅行会社等招請事業

台湾及び香港からの誘客促進のため、現地の旅行会社等を招請し、ファミツアー（県内視察・商談等）を実施。

- 5月11日～15日 台湾旅行会社（一般）FAMツアー&商談会 6名
訪問先：由利本荘市、羽後町、湯沢市、仙北市、男鹿市、秋田市
- 5月11日～15日 台湾旅行会社（小規模）FAMツアー&商談会 5名
訪問先：横手市、湯沢市、大仙市、仙北市、能代市、三種町、男鹿市、秋田市
商談会参加：県内37事業者
- 6月 5日～ 8日 スタートラベルFAMツアー 12名
訪問先：仙北市、男鹿市、美郷町、湯沢市、秋田市
- 6月16日～20日 香港旅行会社FAMツアー&商談会 4名
訪問先：湯沢市、横手市、大仙市、仙北市、北秋田市、男鹿市、能代市、潟上市、

秋田市

商談会参加：県内25事業者

- 7月13日～17日 タイガーエアー(メディア)FAMツアー 8名
訪問先：男鹿市、三種町、能代市、大館市、小坂町、鹿角市、仙北市、湯沢市、由利本荘市、秋田市
- 10月 2日～ 5日 スタートラベル(メディア)FAMツアー 8名
訪問先：男鹿市、北秋田市、大館市、鹿角市、仙北市、大仙市、横手市、湯沢市
- 11月16日～11月19日 上順旅行社FAMツアー 3名
訪問先：男鹿市、北秋田市、仙北市、秋田市、湯沢市
- 12月14日～18日 スタートラベルFAMツアー 4名
訪問先：湯沢市、横手市、男鹿市、北秋田市、仙北市、秋田市、大館市、鹿角市
- 12月21日～25日 台湾旅行会社FAMツアー&商談会 7名
訪問先：湯沢市、男鹿市、北秋田市、仙北市、秋田市
- 2月12月～15日 台湾・香港メディアFAMツアー 8名
訪問先：由利本荘市、秋田市、男鹿市、北秋田市、横手市、湯沢市

(5) 宿泊事業者経営力強化支援事業補助金受付事業

宿泊事業者経営力強化支援事業の補助金申請の受付等

- 申請件数：32件（高付加価値枠：13件、人材確保枠：10件、新規開業枠：1件、環境改善枠：8件）
 - 交付決定：32件（秋田県支出額）
 - 高付加価値枠：13件 80,935,000円
 - 人材確保枠：10件 47,061,000円
 - 新規開業枠：1件 4,920,000円
 - 環境改善枠：8件 2,434,000円
- ※環境改善枠は令和7年度12月補正予算（第1次募集）から追加

管理業務・法人に関する活動報告

(1) 定時総会

- 開催日 5月29日
- 場 所 ANAクラウンプラザホテル秋田（秋田市）
- 議 事
 - ・令和6年度事業報告について
 - ・令和6年度貸借対照表及び正味財産増減計算書等の承認について
 - ・令和6年度会計監査報告
 - ・令和7年度事業計画及び収支予算について
 - ・会費（案）について
 - ・役員を選任等について
- 出席者 109名

(2) 理事会

（第1回）

- 開催日 5月13日
- 場 所 アキタパークホテル（秋田市）
- 議 事
 - ・令和6年度事業報告及び収支決算等について
 - ・令和6年度会計監査報告について
 - ・令和7年度収支予算の補正について
 - ・令和7年度定時総会の提出議案及び報告について
 - ・会長、副会長、専務理事及び常務理事の職務の執行状況について
 - ・会員の入退会について
- 出席者 理事15名

(第2回)

- 開催日 5月29日
- 場 所 ANAクラウンプラザホテル秋田（秋田市）
- 議 事
 - ・会長、副会長、専務理事、常務理事の選任について
- 出席者 理事13名、監事2名

(第3回)

- 開催日 11月25日
- 場 所 アキタパークホテル（秋田市）
- 議 事
 - ・令和8年度事業計画（素案）について
 - ・令和7年度事業報告及び今後の予定について
 - ・会長、副会長、専務理事及び常務理事の職務の執行状況について
 - ・会員の入退会について
- 出席者 理事13名、監事1名

(第4回)

- 開催日 3月25日
- 場 所 協働大町ビル（秋田市）
- 議 事
 - ・令和7年度事業計画の変更及び補正予算（案）について
 - ・令和7年度事業報告（案）について
 - ・令和8年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
 - ・令和8年度定時総会の招集について
 - ・役員の改選（案）について
 - ・会長、副会長、専務理事及び常務理事の職務の執行状況について
 - ・会員の入退会について
- 出席者 理事14名、監事1名